

一般財団法人オークラ育英財団

2023年度（第1期）

事業報告

（2024年1月25日から2024年6月30日まで）

1. 事業の概要

社会有用の人材の育成及び教育の発展に寄与するため、日本国内に所在する大学に在籍する学生で、成績優秀であり、方正謹厳で修学意欲がありながら、経済的理由により修学が困難な者に対する奨学金の支給事業を行った。

(1) 奨学生の募集

日本国内の4年生大学に在学する大学生（2年生以上）を対象に募集した。

(2) 奨学生選考委員の選任

奨学生の選考を行うために選考委員会を設置し、専門的な知見を有する石原敬子氏、木越 勉氏、小市 裕之氏及び吉富 信太氏を選考委員に選任した。

(3) 奨学金の金額・採用人数

上記(1)の募集の結果、全国各地から想定を大きく上回る応募があり、厳選なる選考の結果、2024年度奨学生として、2年生10名、3年生10名、4年生10名の合計30名を採用した。採用した30名に対して、6月末に4月から6月までの3か月分の奨学金を合計270万円(1名当たり9万円)支給した。なお、採用した奨学生が在籍する大学名及び在籍数は学年ごとに下記の通りとなる。

大学名(2年生在籍数)	大学名(3年生在籍数)	大学名(4年生在籍数)
東京成徳大学(1名)	敬和学園大学(1名)	北見工業大学(1名)
香川大学(1名)	明治大学(1名)	お茶の水女子大学(1名)
岩手大学(1名)	山形大学(1名)	東京海洋大学(1名)
岡山大学(1名)	中央大学(1名)	九州大学(1名)
白梅学園大学(1名)	東京電機大学(1名)	徳島大学(1名)
北海道大学(1名)	法政大学(1名)	東京農工大学(1名)
高崎経済大学(1名)	大分大学(1名)	九州工業大学(1名)
福島大学(1名)	岩手大学(1名)	新潟大学(2名)
東北学院大学(1名)	熊本大学(1名)	筑波大学(1名)
明治大学(1名)	愛媛大学(1名)	

#### (4) 財団の広報活動

当財団事業の社会的意義が広く一般に認知され、かつ優秀な学生からの応募が多数得られるように、当財団ホームページ上で当財団の目的や奨学金募集要項等を掲載、また、奨学金検索サイトにも奨学金募集要項を掲載するなどして、広報活動に取り組んだ。また、大学関係者に対しては、学内への周知を依頼し、優秀な学生からの応募が得られるように、積極的な働きかけを実施した。

## 2. 第1期の会議の開催状況

### (1) 第1回理事会（決議の省略）・・・2024年1月25日

- ① 第1回評議員会の招集・・・承認可決

### (2) 第2回理事会・・・2024年2月2日

- ① 2023年度（第1期）事業計画等の承認・・・承認可決
- ② 内部規程の承認・・・承認可決
- ③ 2024年度奨学金募集要項の承認・・・承認可決
- ④ 選考委員の選任・・・承認可決
- ⑤ 事務所賃貸借契約の締結・・・承認可決
- ⑥ 出向契約の締結・・・承認可決
- ⑦ 事務局長の任免・・・承認可決

### (3) 第1回評議員会・・・2024年2月2日

- ① 内部規程の承認・・・承認可決

### (4) 第1回選考委員会・・・2024年6月17日

- ① 2024年度奨学生の選考・・・承認可決

### (5) 第3回理事会・・・2024年6月18日

- ① 2024年度奨学生採用に関する承認・・・承認可決
- ② 2024年度（第2期）事業計画等の承認・・・承認可決
- ③ 内部規程(選考委員会運営規程)の改定・・・承認可決

以上

一般財団法人オークラ育英財団  
2023年度（第1期）  
事業報告の附属明細書  
(2024年1月25日から2024年6月30日まで)

第1期事業報告において、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。